

流転

一 縮小する学び舎の再編 一

Keywords

地方創生 教育 公共施設 人口減少
長寿命化 建築ストック



DZ18665 長尾 和樹

1. はじめに

建築とは時として求められているものが違ってくる。現在において最適解であったとしてもそれは時間が経つにつれて社会の変化であったり人々の変化により不自由なものになってしまう可能性もある。最近ではCOVID-19の影響により人々の生活や社会のあり方に大きな変化が起きている。

では、その時代ごとに対応可能な建築や都市とはどのようなものなのだろうか。

2. 研究背景

2.1 社会、教育の変化

Society5.0時代において社会システムが変わる中、学校教育に求められていることも変化してきている。戦後の復興と新教育制度の発足、児童数の急増による対応を迫られた時期に確立した施設環境のままでは多様な教育や活動を自由に展開するには困難な状況である。

2.2 古民家改修プロジェクト

長野県山ノ内町のテレワーク事業の一環として、築100年以上にもなる古民家を改修する活動を行なった。古民家に手を入れることで今後も長くその建物と付き合いしていくようにするとともに、当時使われていた技術や構工法を学び実際に手を動かしてものをつくるという行為を通して更なる学びを得る。学校では体験できないことを経験し学び、学校では知恵として学術的な学びを得る。この経験と知恵の両方学ぶことで習得し定着する。



写真1 土壁に漆喰を塗る様子

3. 研究目的

人口の減少に伴い小学校が統廃合する。まち、地域のシンボルが変わるビッグイベントで、新たな教育環境の創出と山ノ内町の未来の姿（ビジョン）を共有することを目指す。

4. 対象敷地

4.1 敷地概要

対象敷地は長野県下高井郡山ノ内町にある山ノ内中学校とする。山ノ内町は、スキーリゾートとして有名な志賀高原や湯田中渋温泉郷など、自然資源を中心とした観光業やりんごなどの農業が盛んな町である。

4.2 敷地分析

敷地は現・山ノ内中学校とする。



写真2 山ノ内中学校周辺

(1) 小学校の統廃合

現在、山ノ内町には小学校が3校、中学校が1校ある。平成29年に北小学校と西小学校が統廃合した。背景には児童数の減少があり、今後も児童数は減少の見込みである。このままでは小学校の小規模化が進み、児童の社会性の育成や多様な学習活動、集団活動更には学校運営などにおいても問題が生じる可能性が高い。令和8年までには3校とも全てで単級が続き児童数は335人まで減少すると予

測されている。町では、小学校3校を1校に統廃合する計画が進んでいる。

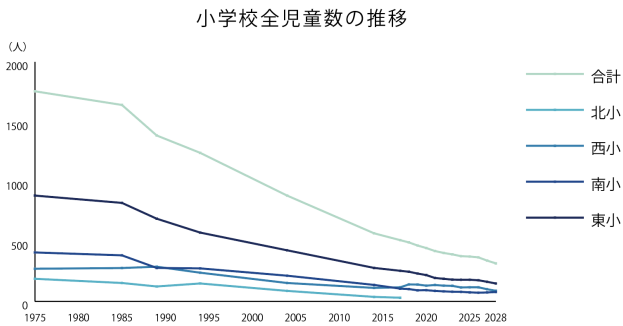


図1 小学校児童数の推移
(山ノ内町公式ウェブサイトより作成)

(2) 公共施設

山ノ内町には公共施設は78施設延べ床面積合計75400㎡(令和2年4月1日現在)あり、経過年数は施設全体では30～40年未満が35.6%と最も多くなっている。類型別にみても住宅施設や学校施設、文化・コミュニティ施設が老朽化が進んでいることが分かる。

今後、優先性を検討し分散しているサービス機能と同じ建物内に複合化したり同じ敷地、隣接地に集約化させたりして施設の老朽化や住民が施設を利用しやすくする。統廃合して使わなくなった校舎は老朽化している施設の機能をもって新たな公共施設の場として活用していく。

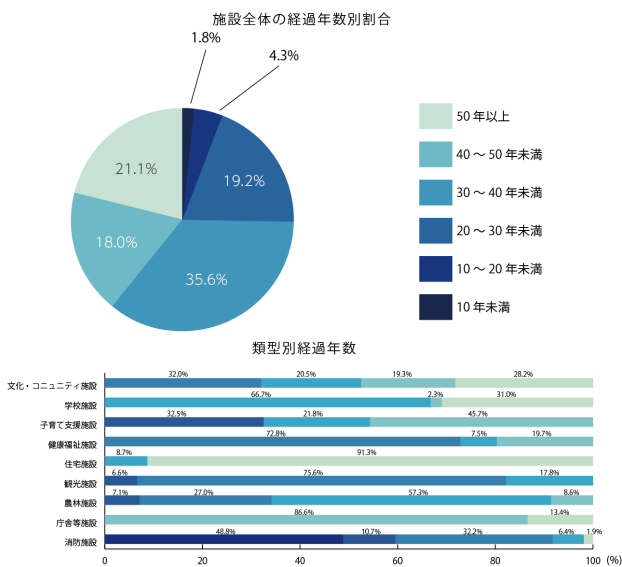


図2 施設全体の経過年数別割合

図3 類型別経過年数別割合

(山ノ内町公共施設個別施設計画より)

5. 計画概要

敷地面積：33,550㎡

建築面積：8139㎡

延床面積：9889㎡

5.1 プログラムN

●学校施設

・小、中学校：令和8年年度では児童生徒数約500人規模

●地域に解放できる学校施設

- ・図書館 ・仕事場（コワーキングスペース）
- ・あそびば ・体育館 ・プール ・通学路
- ・工芸室や音楽室などの特別教室 ・児童クラブ

5.2 設計趣旨

統廃合する小学校を今ある中学校の敷地に配置し小・中一貫の学校とする。建築を終わり方から考えることで縮小していくことを積極的に捉え、小学校としての機能から時間と共に町に還元される構成とした。また、地域の人にも開かれ誰もが使える場を創出することで地域のシンボルとしての役割も果たす。

4. 終わりに

人は、乳、幼児期からの経験がひとつひとつ積み重なることで形成されている。教育が人を育て、まちを豊かにする。教育にはそれほどの力を持ち合わせている。建築の力だけでは教育はできないが学びの場として多くの人のシンボルになり成長と共に手助けしてくれる存在であると信じている。この研究が新たな土地での方法論として手助けになることを願う。

参考文献

- 1) 文部科学省ウェブサイト
https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/mext_00718.html
- 2) 国土地理院 <https://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>
- 3) 長野県山ノ内町公式ウェブサイト
<http://www.town.yamanouchi.nagano.jp/akiyataisaku.html>
- 4) 新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について” Schools for the Future「未来思考」で実空間の価値を捉え直し、学校施設全体を学びの場として創造する” 中間報告
https://www.mext.go.jp/content/20210818-mxt_sisetuki-000017265_2.pdf
- 5) こどもの成育環境
<https://www.jri.co.jp/MediaLibrary/file/report/jrireview/pdf/11860.pdf>